



安否確認

安否確認とは・・・

安否確認とは、地震や台風、火事といった自然災害やテロなどの人為災害発生時に、社員の無事と状況を把握するための機能です。

災害発生時に、社員の無事と状況をいち早く把握することで、災害後の業務再開に迅速に対応することができます。業務再開や復旧は、初動のすばやさが重要ですが、普段から使用しているグループウェアに「安否確認」機能を搭載することで、迅速な安否確認作業が可能となります。

安否確認 目次

1. 安否確認の利用シーン (P2)
2. 安否確認の管理者設定メニュー (P3)
3. 安否状況入力サイトのURLの確認 (P4)
4. メールサーバーを設定する (P5)
5. 安否確認機能の管理者を設定する (P6)
6. 各ユーザーの緊急連絡先を設定する – 管理者設定で設定する場合 (P7)
– 各ユーザーで設定する場合 (P9)
7. 緊急連絡先への送信テストをする (P10)
8. 災害時の会社の連絡先を設定する (P11)
9. 避難経路を設定する (P12)
10. 配信メールの本文を編集する (P13)
11. 災害時に連絡掲示板を使って連絡する (P14)
12. 安否確認メールを一斉配信する (P15)
13. ユーザーの安否状況を確認する (P16)

安否確認の利用シーン

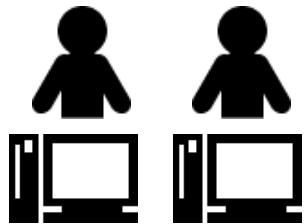
【安否確認の流れ】

- ①安否確認メールの一斉配信 ➡ ②メール受け取り ➡ ③安否状況を入力 ➡ ④安否状況を確認



【注意！】
 ※安否確認機能を、携帯電話及び社外のPCからご利用いただくためには、インターネットに接続できるネットワーク環境が構築されている必要があります。

【防災管理者or機能管理者】



④安否状況を確認
 防災管理者はパソコン、スマートフォンで、利用者の安否状況を確認することができます。

①安否確認の一斉配信



③安否状況を登録

【利用者】

②安否確認メール受け取り



http://xxx.xxx/scripts/dneo/dneosafety?module=xxx&action=yyy&i_date=z zzzz

安否状況入力画面

安否状況

2014/08/06 18:00
 メール配信者:システム管理者
 現在の状況を報告してください。
 無事 軽傷 重傷

「安否状況」
 「コメント」
 を入力します。

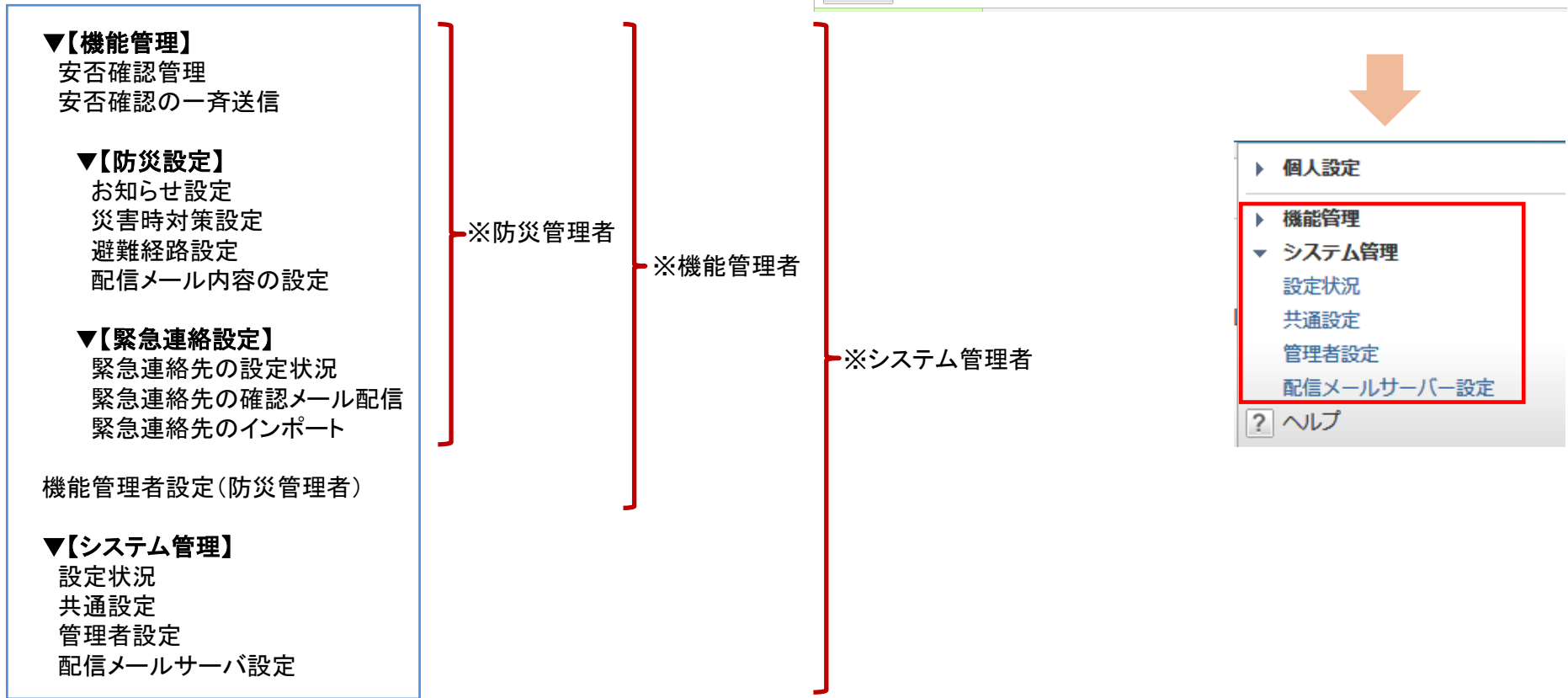
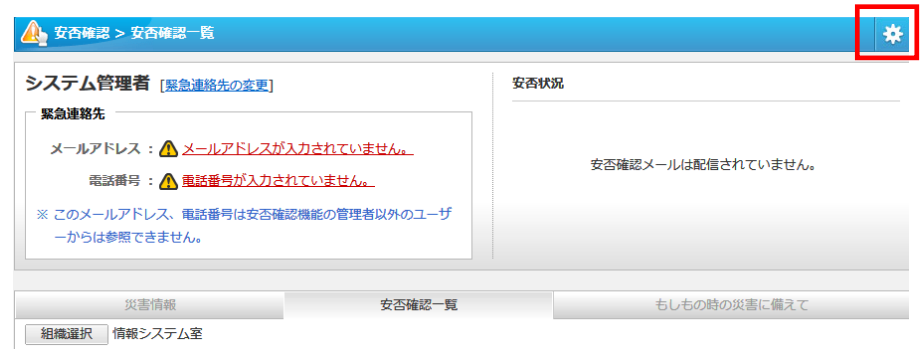
OK

Copyright (C)2012-2014
 NEOJAPAN,Inc. All Rights Reserved.

安否確認の管理者設定メニュー

システム管理者または安否確認の機能管理者で安否確認機能を開き、右上の歯車アイコンをクリックすると、管理者の設定メニューが表示されます。

※横罫線より下部のメニューが管理者設定メニューとなります。



安否状況入力サイトのURLの確認

安否確認メールを受信した際にアクセスする安否状況入力画面のURLを確認します。

[システム管理]>[設定状況]を開きます。

URLはJ-MOTTOより自動的に割り当てられます。J-MOTTOでのご利用の場合、社内外の区別はないためこのままご利用ください。

青文字のURLの部分をクリックすると、編集が可能です。



- ▶ 個人設定
- ▶ 機能管理
- ▼ システム管理
 - 設定状況
 - 共通設定
 - 管理者設定
 - 配信メールサーバー設定

安否確認 > システム管理
設定機能: 安否確認

管理者

すべての安否情報を: (未設定)

管理する ※ すべてのユーザーの安否情報や緊急連絡先が管理対象となります。また、防災設定などの安否確認機能管理が行えます。

設定状況

1ページの表示人数: 100人

※ この値はデフォルト値で、ユーザー個別に変更できません。

社内からのアクセスURL: [https://\[redacted\]-j-motto.co.jp/cgi-bin/\[redacted\]/dneosafety/dneosafety.cgi](https://[redacted]-j-motto.co.jp/cgi-bin/[redacted]/dneosafety/dneosafety.cgi)

社外からのアクセスURL: [https://\[redacted\]-j-motto.co.jp/cgi-bin/\[redacted\]/dneosafety/dneosafety.cgi](https://[redacted]-j-motto.co.jp/cgi-bin/[redacted]/dneosafety/dneosafety.cgi)

メールサーバーを設定する

安否確認メールの配信に使用するメールサーバーを設定します。

[システム管理]>[配信メールサーバー設定]を開きます。

■メール送信元アドレス

配信メールの送信元のメールサーバーを設定します。
任意に設定することができます。

■送信メールサーバー

使用するメールサーバーを設定します。
※POP before SMTP認証、SMTP認証に対応しています。

■送信メールサーバー確認

メールアドレスを入力して[送信]ボタンを押すと、入力したメールアドレスへ配信確認メールが送信され、送信可能かを事前に確認できます。

※送信メールサーバ設定で入力したメールサーバーからメールを送信します。

※配信確認を行っても内容は保存されません。
内容入力後、[変更]ボタンを押して設定を保存してください。

■[システム管理]>[配信メールサーバー設定]

安否確認 > システム管理
設定機能: 安否確認

← 変更

配信メールサーバー設定

メール送信元アドレス: 管理者設定の[メールサーバー設定]で設定されたメール送信元アドレス
→

任意のメールアドレス

※「[表示名]<メールアドレス>」、「<メールアドレス>」、「メールアドレス」のいずれかの形式で入力してください。
例)「ネオジャパン」<desknets@your.domain>、「<desknets@your.domain>」、「desknets@your.domain」

送信メールサーバー

サーバー(SMTP): 管理者設定の[メールサーバー設定]で設定された送信メールサーバー(SMTP)を使用する。

サーバー名: 未設定

ポート番号: 25

通信の保護: なし

送信時の認証: 認証しない

個別に設定する。

サーバー名:

ポート番号: ※ 通常は25で設定します。

通信の保護:

[▶ STARTTLS通信時の認証について](#)

送信メールサーバー確認

配信確認: 送信先 送信

※ [送信]ボタンを押すと、入力されている配信メールサーバー設定でメールの送信ができることを確認することができます。

※ [送信]ボタンを押しても、入力された内容は保存されません。内容入力後、[変更]ボタンを押して設定を保存してください。

← 変更

安否確認機能の管理者を設定する

安否確認機能にて「機能管理者」と「防災管理者」を設定できます。

機能管理者と防災管理者の違いは以下になります。

■ 防災管理者

- ・管理組織として設定した組織への、安否確認のメール配信
- ・管理組織ユーザーの緊急連絡先の管理
- ・災害情報（お知らせ、避難経路など）の管理

■ 機能管理者

- ・システム管理者と同等の権限を持ち、安否確認の全機能を操作することが可能。
- ・全組織を対象とした安否確認メールの配信
- ・全ユーザーの緊急連絡先の管理
- ・防災管理者の設定

■ [機能管理] > [機能管理者設定 (防災管理者)]



<input type="checkbox"/>	ユーザー	所属組織	管理組織
<input type="checkbox"/>	大杉貴志	情報システム室	東京本社, 大阪支店
<input type="checkbox"/>	武田みつお	情報システム室	福岡営業所

■ [システム管理] > [管理者設定]



<input type="checkbox"/>	ユーザー/ロール	所属組織
<input type="checkbox"/>	システム管理者	情報システム室

各ユーザーの緊急連絡先を設定する - 管理者設定で設定する場合(1/2)

各ユーザーの緊急連絡先の電話番号・メールアドレスを設定します。
設定したメールアドレスに安否確認メールが送信されます。

緊急連絡先は、各個人側、管理者側のどちらからでも設定が可能です。

管理者側で代理で設定を行う場合は、「緊急連絡先の設定状況」を開くと、各ユーザーの設定状況が確認でき、さらにユーザーの氏名をクリックすると、そのユーザーの緊急連絡先を設定できます。

また、「緊急連絡先のインポート」にてCSVファイルを使って複数のユーザーの緊急連絡先を一括インポートすることも可能です。

さらに、管理者よりユーザーに対して緊急連絡先の設定を促すことも可能です。

次ページへ



■ [機能管理] > [緊急連絡先設定] > [緊急連絡先の設定状況]



安否確認 > 機能管理 > 緊急連絡先の設定状況

設定確認通知の一斉配信

組織選択 情報システム室 表示

氏名	メールアドレス	電話番号
システム管理者		
太杉貴志		
武田みつお		

■ [機能管理] > [緊急連絡先設定] > [緊急連絡先のインポート]



安否確認 > 機能管理

インポート

緊急連絡先のインポート

項目の順番: 規定値に戻す

ユーザーID

電話番号

メールアドレス

ファイル名: 参照...

先頭行は無視する (チェックした場合、ファイルの先頭行を無視して、2行目からインポートを行います。)

文字コードと区切り文字: 文字コード: シフトJIS / 区切り文字: カンマ (設定を変更)

各ユーザーの緊急連絡先を設定する - 管理者設定で設定する場合(2/2)

各ユーザーに緊急連絡先を設定するように配信メールを使って促すことができます。

[緊急連絡先の設定状況]の[設定確認通知の一斉配信]から行います。

配信は、システム管理者、機能管理者、防災管理者より可能で、防災管理者の場合は自分が担当する対象組織のみに配信できます。

メールは各ユーザーの[プロフィール]画面の[メールアドレス]でチェックがされているものに送信されます。

メールを受け取ったユーザーはメール本文内のURLにアクセスし、表示された緊急連絡先を入力する画面から登録します。

■[機能管理]>[緊急連絡先設定]>[緊急連絡先の設定状況]



メールイメージ

※ このメールは緊急連絡先の設定確認メールです。

システム管理者さん

[プロフィール]で通知メールの送信先に設定されているメールアドレスに対して、一斉に配信しています。

以下のURLをクリックして、緊急連絡先の登録を行ってください。

社外ネットワークからのアクセスはこちら
<http://172.21.1.10/scripts/dneo/dneosafety/dneosafety.exe?cmd=safetypubcntctinput&sxd=hL%60LAcHDC%60LPGPF%5CFPF%60NAC%7BHCTFPGPF%40C%40CPF%40C%40CPF%60L%40CAB>

社内ネットワークからのアクセスはこちら
<http://172.21.1.10/scripts/dneo/dneosafety/dneosafety.exe?cmd=safetypubcntctinput&sxd=hL%60LAcHDC%60LPGPF%5CFPF%60NAC%7BHCTFPGPF%40C%40CPF%40C%40CPF%60L%40CAB>

各ユーザーの緊急連絡先を設定する - 各ユーザーで設定する場合

各ユーザーの緊急連絡先の電話番号・メールアドレスを設定します。

各自で安否確認機能を開き、「緊急連絡の変更」より、自身の緊急時の連絡先を設定できます。

携帯番号やメールアドレスなど連絡先が変更になった際には、必ず各自で設定を変更するよう日頃より周知して下さい。

個人情報保護のため、一般ユーザーが他のユーザーの緊急連絡先を見ることはできません。各ユーザーの緊急連絡先は、「システム管理者」または、安否確認の「機能管理者」「防災管理者」のみ参照することが可能です。

緊急連絡先への送信テストをする

各ユーザーに設定した緊急連絡先のメールアドレスに確認メールを送信し、メールアドレスが正しいか、送信テストが行えます。

[緊急連絡先の設定状況]の[設定確認通知の一斉配信]から行います。

配信は、システム管理者、機能管理者または防災管理者より可能で、防災管理者の場合は自分が担当する対象組織のみ配信できます。

配信対象を選択し、[配信]ボタンを押下するとメールを配信し、配信されたユーザーが一覧画面に表示されます。

メールを受け取ったユーザーがメール本文内のURLにアクセスすると、緊急連絡先が正しい旨のメッセージが表示され、アクセスできたかどうかを一覧画面で確認できます。

正しくアクセスできると、 アイコンが表示されます。

アクセスしていない、またはメールが届かなかったユーザーは **×** が表示されますので、再度、緊急連絡先を確認してください。

以上で、安否確認機能を使用するための設定が完了となります。

■[機能管理]>[緊急連絡先設定]>[緊急連絡先の確認メールの配信]

安否確認 > 機能管理 > 緊急連絡先の確認メール配信

連絡先確認の一斉配信

組織選択 情報システム室

未配信 氏名、ふりがなに含まれるユーザーを表示します。

すべて
 未確認者 (0)
 確認者 (0)

×・・・アクセスなし
連絡先確認にアクセスがない場合に表示されます。

現在、配信されている緊急連絡先確認メールはありません。

メール配信後

安否確認 > 機能管理 > 緊急連絡先の確認メール配信

連絡先確認の一斉配信 | 未確認者へ再送信 | 連絡先確認のクリア

組織選択 情報システム室

2014年08月06日(水) 17:35 氏名、ふりがなに含まれるユーザーを表示します。

	日時	氏名
<input checked="" type="checkbox"/>	08/06 17:35	システム管理者
×		大杉貴志
×		武田みつお

×・・・アクセスなし
連絡先確認にアクセスがない場合に表示されます。

災害時の会社の連絡先を設定する

災害時の会社の緊急連絡先、リンク集などの役立ち情報などを設定しておくことができます。

安否確認機能の[災害情報]タブの[災害時の緊急連絡先]や、[もしもの時の災害に備えて]タブの[リンク]に表示させる情報を入力します。

災害時にユーザーが確認することができます。

■災害情報[災害時の緊急連絡先]

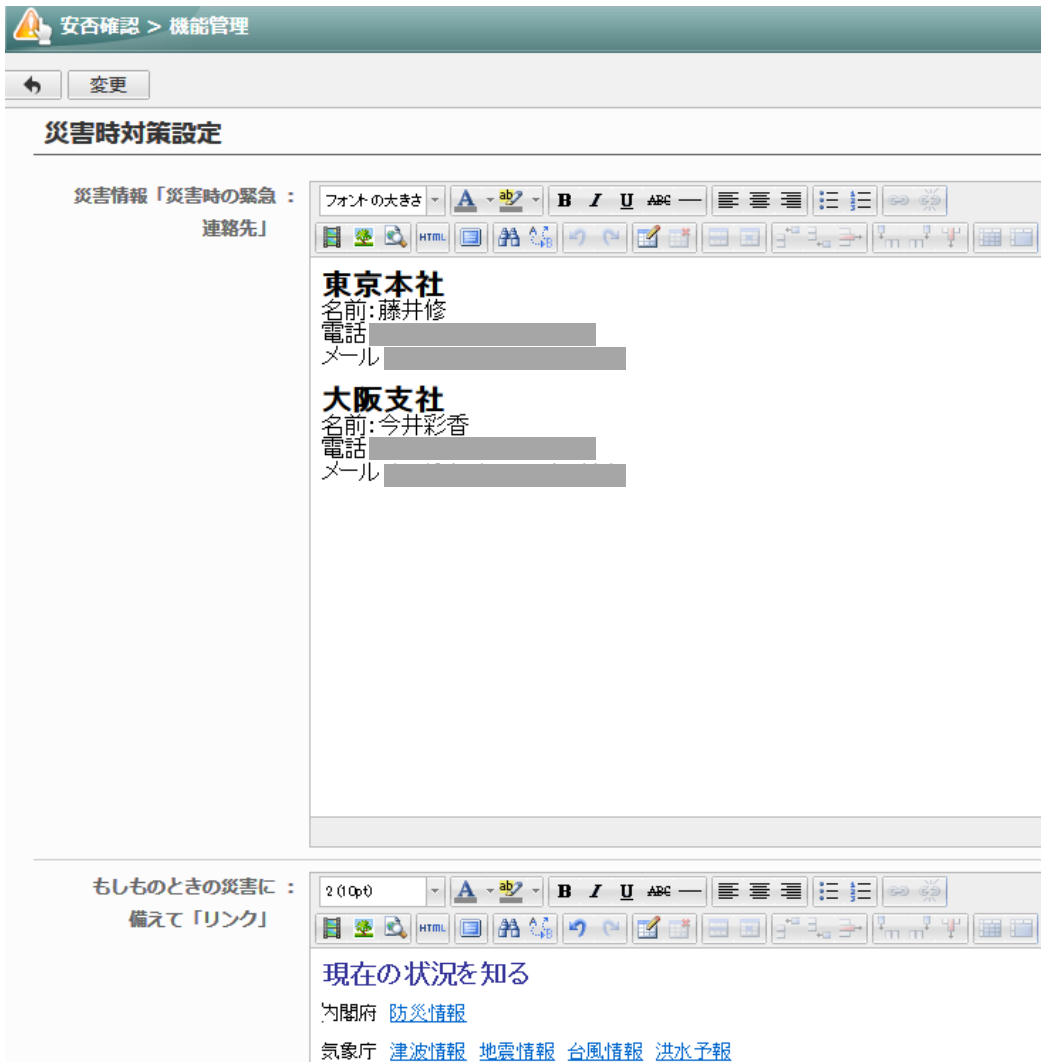
会社で定めた災害時の連絡先を入力してください。

■もしものときの災害に備えて[リンク]

災害時のリンク集を作成することができます。

例)気象庁や内閣府などの災害情報ページなど。

■[機能管理]>[防災設定]>[災害時対策設定]



The screenshot shows the 'Disaster Response Settings' page. At the top, there is a breadcrumb trail: 安否確認 > 機能管理. Below this is a 'Change' button. The main heading is '災害時対策設定'. There are two main sections for editing disaster information:

- 災害情報「災害時の緊急連絡先」:** This section has a rich text editor toolbar. The content includes:
 - 東京本社**
 - 名前: 藤井修
 - 電話: [Redacted]
 - メール: [Redacted]
 - 大阪支社**
 - 名前: 今井彩香
 - 電話: [Redacted]
 - メール: [Redacted]
- もしものときの災害に備えて「リンク」:** This section also has a rich text editor toolbar. The content includes:
 - 現在の状況を知る
 - 内閣府 [防災情報](#)
 - 気象庁 [津波情報](#) [地震情報](#) [台風情報](#) [洪水予報](#)

避難経路を設定する

会社指定の避難経路を設定しておくことができ、外部地図サービスと連動して、避難所までの避難経路や自宅までの帰宅経路を表示できます。

■経路名

経路名を入力します。

■使用する地図

使用する地図サイトを選択します。
 選択した地図サイトを使用して経路を表示します。

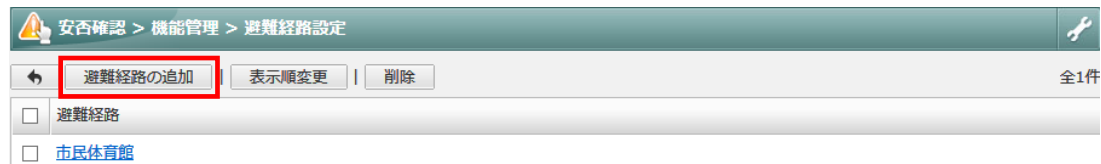
■出発地

出発地を入力します。

■目的地

目的地を入力します。

■[機能管理]>[防災設定]>[避難経路設定]



安否確認 > 機能管理 > 避難経路設定

避難経路の追加 | 表示順変更 | 削除

全1件

避難経路

市民体育館



安否確認 > 機能管理 > 避難経路設定

追加 | キャンセル

避難経路の追加

経路名(*) :

使用する地図 : Google その他
 (*)

出発地(*) : 名称 :

目的地(*) : 名称 :

※ (*)は必須項目です。

配信メールの本文を編集する

安否確認機能で配信するメールの本文内容を編集することができます。

4種類のメールを配信することができ、それぞれのメールのタイトルや本文の一部を編集できます。

■安否確認メール

[安否確認の一斉配信]の、[安否確認のメールを配信する。]より配信されるメールです。
緊急連絡先に登録されているメールアドレス宛に送信します。メールに記載されるURLに接続し、安否状況の入力をします。

■緊急連絡先通知メール

[緊急連絡先の確認メール配信]から配信されるメールです。緊急連絡先に登録されているメールアドレス宛に送信します。メールに記載されるURLに接続し、メールが正常に受信されているかを確認します。

■安否確認(防災訓練)メール

[安否確認の一斉配信]の、[防災訓練のメールを配信する。]より配信されるメールです。
緊急連絡先に登録されているメールアドレス宛に送信します。メールに記載されるURLに接続し、安否状況(防災訓練用)の入力を行います。

■緊急連絡先設定確認通知メール

[緊急連絡先の設定状況]から配信されるメールです。
ユーザーの[プロフィール]で、通知メールの送信先に設定されているメールアドレス宛に送信します。
メールに記載されるURLに接続し、緊急連絡先の登録を行います。

■[機能管理]>[防災設定]>[配信メール内容の設定]



安否確認 > 機能管理 > 配信メール内容の設定

配信メール

- 安否確認メール
- 緊急連絡先通知メール
- 安否確認(防災訓練)メール
- 緊急連絡先設定確認通知メール

変更 | キャンセル

配信メール内容の変更

件名(*) : 安否確認：安否状況の確認です。

※ このメールは安否状況の確認メールです。

システム管理者さん

このメールは安否状況の確認メールです。

以下のURLから、安否状況の入力を行ってください。

社外ネットワークからのアクセスはこちら
http://172.21.1.10/scripts/dneo/dneosafety/dneosafety.exe?

社内ネットワークからのアクセスはこちら
http://172.21.1.10/scripts/dneo/dneosafety/dneosafety.exe?

本文追記

災害時に連絡掲示板を使って連絡する

災害時の連絡掲示板として使用できます。
 災害発生時の指示や、交通機関の運行状況など、
 災害発生時にユーザーに通知を行う際にご利用ください。

- ① お知らせ掲示板への投稿は、機能管理者及び防災管理者にて可能です。

投稿した内容は、安否確認機能内の災害情報ページ内の「お知らせ」に表示され、さらにネオツイ機能のお知らせにも表示されます。

- ② 過去の投稿内容が時系列で表示されます。

■[機能管理]>[防災設定]>[お知らせ設定]



安否確認 > 機能管理 > お知らせ設定

お知らせ設定 | 安否確認一覧

お知らせ

①

追加

削除 | お知らせ一括削除

②

>人事総務部 藤井 修
 各交通機関の状況から明日全員が出社することは困難だと判断しましたので、出社不可の方は自宅待機してください。
 自宅待機の場合は、デスクネットの伝言や、メール、電話など、利用できる手段で上司に連絡してください。
 また、この情報を確認できない社員がいる場合、各部内で連絡を行ってください。
 02/12 13:45

>人事総務部 藤井 修
 この地震に伴い余震が多数発生しています。
 社外にいる社員の方は自治体のお知らせや、テレビ・ラジオの情報をもとに安全を確保してください。
 02/12 11:20

安否確認メールを一斉配信する

災害時の安否確認メールを配信します。
また、防災訓練用のメールも配信することができ、練習することもできます。

- ① 災害時の安否確認メールまたは防災区連用のメールを配信します。

※配信はシステム管理者、機能管理者、防災管理者にて行います。

- ・システム管理者及び機能管理者…全組織対象に配信可能
- ・防災管理者…自身が担当する対象組織のみ

- ② 安否確認情報をクリアします。

- ③ 配信対象の組織を選択します。
選択した組織(下位組織を含む)に所属するユーザーに対して、安否確認メールを一斉配信します。

※安否確認メールの一斉配信は、スマートフォン版でも実施いただけます。
詳しくは、スマートフォン版操作マニュアルをご参照ください。

■[機能管理]>[安否確認の一斉配信]

安否確認 > 機能管理

←
配信

安否確認の一斉配信

- ① 配信メール種別：
 - 安否確認のメールを配信する。
※ 災害が発生した時など、社員の安否状況を確認したい場合に選択してください。
 - 防災訓練のメールを配信する。
※ 配信するメールの内容が防災訓練用になります。

- ② 安否確認状況の：
 - 配信対象ユーザーの安否状況確認情報をクリアする。
クリア ※ 他の防災管理者により配信された安否確認の回答情報が、今回配信対象となるユーザーに残っていると、安否確認の一斉配信が正しく行えない場合があります。複数の防災管理者から一斉配信する可能性がある場合、このチェックをつけて配信を行ってください。

※ 選択した組織の下位組織に所属するユーザーの「緊急連絡先」宛てにも配信します。

- ③ 組織選択 (最上位の組織すべて)

このページ内の 7 件すべてが選択されています。
<input checked="" type="checkbox"/> 全社
<input checked="" type="checkbox"/> 営業本部
<input checked="" type="checkbox"/> 商品開発本部
<input checked="" type="checkbox"/> 管理本部
<input checked="" type="checkbox"/> 東京本社
<input checked="" type="checkbox"/> 大阪支社
<input checked="" type="checkbox"/> (組織に属さない)

ユーザーの安否状況を確認する

各ユーザーの安否状況の確認、ユーザーの緊急連絡先の確認と登録、安否が未確認のユーザーに対して確認メールの再送信ができます。

① 各ユーザーで入力した安否状況の一覧が表示されます。

✕ : メール本文内のURLにアクセスしていない。

⚡ : URLにアクセスしているが入力していない。

🗣️ : 本人以外のユーザーが安否状況を代理で入力。

② 未確認者へ安否確認メールの再送信を行います。

③ レポートの数字をクリックすると、対象ユーザーが登録した安否状況の内容が表示されます

■ [機能管理] > [安否確認管理]



安否確認 > 機能管理 > 安否確認一覧

お知らせ設定 | 安否確認一覧

組織選択 | 情報システム室

未確認者へ再送信 | 安否確認のクリア

2014年08月06日(水) 18:00

氏名、ふりがなに含まれるユーザーを表示します。

日時	氏名	コメント	レポート数	所属組織
08/06 18:00	システム管理者		1	情報システム室
✕	大杉貴志	未送信	3	情報システム室
✕	武田みつお	未送信		情報システム室

✕・・・アクセスなし
安否確認にアクセスがない場合、メールの送信失敗または未送信の場合に表示されず。